

症例の概要

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用
	性・ 年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置
1	女 40代	尋常性乾癬	300mg 200日間	<p>潰瘍性大腸炎</p> <p>本剤投与約2年前 ウステキヌマブの投与開始。 ウステキヌマブの投与終了。</p> <p>本剤投与12日前 CRP0.054mg/dL</p> <p>投与開始日 本剤300mg/週, 投与開始。</p> <p>投与57日目 本剤300mg/ 4週投与に変更。</p> <p>投与約5ヶ月目 粘血便が出現。A病院消化器内科で、大腸内視鏡にて左半結腸型潰瘍性大腸炎の激しいびらん・潰瘍を確認。入院。 ・S状結腸：浮腫と発赤で血管透見像の消失, 易出血性で地図状のびらん・潰瘍 ・直腸：S状結腸と同様の所見</p> <p>投与193日目 下部消化管出血/潜血便, 腹痛/さしこみが発現。メサラジン2400mg/日で治療後, 少し症状改善したが, その後, 更なる改善は見られず。</p> <p>投与200日目 本剤300mg/ 4週の最終投与。</p> <p>最終投与11日後 CRP1.671mg/dL</p> <p>最終投与14日後 B病院皮膚科受診し, 本剤が原因と考えて投与中止。</p> <p>最終投与44日後 CRP0.525mg/dL</p> <p>最終投与53日後 潰瘍性大腸炎と乾癬の治療のためにアダリムマブの投与開始。</p> <p>最終投与56日後 メサラジン注腸1%製剤を1日1回投与開始。</p> <p>最終投与105日後 血便の症状あり。</p> <p>最終投与114日後 CRP0.085mg/dL</p> <p>最終投与238日後 CRP0.055mg/dL</p> <p>最終投与329日後 血便, 腹痛なく, 潰瘍性大腸炎は改善。 メサラジンとアダリムマブは継続中。</p>
併用薬：情報なし				